私が宇宙理工学の勉強を志した理由は、幼い頃から宇宙へ飛んでいくロケットや人工衛星に非常に興味があったということもあり、いつか自分の手でロケットを作ったり、宇宙に関する内容を学んだりしてみたいという思いがあったからです。

宇宙に対する思いが一番大きくなったきっかけは、高校１年の頃にモデルロケット作りを体験するために北海道赤平市にある植松電機を訪れたときです。そこで初めてJAXAと共同で使用している微小重力実験の施設を生で見たり、開発しているロケットや電磁石についてのお話を植松努専務から聞かせて頂いたり、実際に自分でモデルロケットを製作して空に飛ばしてみたりなど、貴重な体験をさせてもらいました。また空き時間で個人的に植松専務とお話しさせて頂いたときには、私の夢への挑戦を全力で応援してくださいました。この一日が終えた後、私は宇宙への気持ちが強くなりました。

このようなきっかけもあり、この度高専スペースアカデミアという貴重な機会でより宇宙について学び、気持ちを高めていきたいと思い、ぜひ参加させて頂きたいと思いました。